



01

みおくり邸宅 新青森駅

〔青森県青森市〕

県都玄関口・新青森駅至近に 邸宅型FC会館を開業

青森県青森市を拠点に葬祭事業等を展開する㈱リンクモア(社長船橋素幸氏)は、2022年4月8日、青森市内に「みおくり邸宅 新青森駅」(以下、新青森)をオープンした。

JR東北新幹線・奥羽本線新青森駅から徒歩約1分、東北自動車道青森ICから車で約5分の交通至便な場所に立地する。

敷地面積516.67㎡、鉄骨ブレース造平屋建てで、建築面積165.24㎡、延床面積154.31㎡の規模。館内には、式場(20席)、会食室(12席)、遺族控室(23畳)、導師控室(3.6畳)などを配置する。駐車場は8台収容可能。

館内には、自宅のようにくつろいでもらうことをコンセプトに靴を脱いで入室するスタイルを採用。玄関から入ると式場、遺族控室、会食室は一体化した開放的な空間となっている。

今回の出店は、同社が展開する既存5会

館が青森市中心部と南部で展開されており、西部に会館がなかったこと。さらに、コロナ禍でふえ続ける小規模葬・一日葬のニーズの高まりを受けてコンパクトな邸宅型会館の展開を検討していたことがその背景にある。

最大の特徴は同社が展開する家族葬ブランド「CASITA」ではなく、「みおくり邸宅」を冠したこと。

みおくり邸宅は、仙台市宮城野区を拠点に葬祭事業を展開する㈱清月記(社長菅原裕典氏)が展開する邸宅型家族葬ブランドで、現在、宮城県内においては仙台市内に7会館(中山密葬館含む)、名取市に1会館の直営店舗に加え、FC展開では大崎市内2か所、大河原町に1か所出店しており、今回は宮城県外初のFC出店となり、みおくり邸宅ブランドとしては12か所目となる。

今回のFC展開について、リンクモアの

船橋素幸社長は、「今後、葬祭業もネットワークの時代に突入することが予想されるなか、地方葬儀社が大手企業に対抗するには、宮城県内で確固たる地位を築き上げている清月記グループのネームバリューと知見が必要」との判断から、同社が市内で展開する家族葬ブランドCASITAではなく、みおくり邸宅ブランドでの出店を決めたという。

最寄り駅の新青森駅は、県都・青森市から東北最大都市である仙台市および首都圏等への玄関口でもあり、それらの都市に生活拠点を置く喪主世代にとっては、清月記、みおくり邸宅ともに認知度の高いブランドであることからの経営判断である。

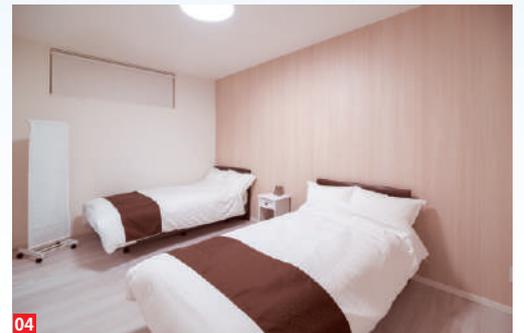
今後も青森市内のみおくり邸宅ブランドの複数展開を図りつつ、同社の会館空白地帯への出店、および既存会館との効率的な連携も視野に入れ、事業拡大を目指していく。



02



03



04



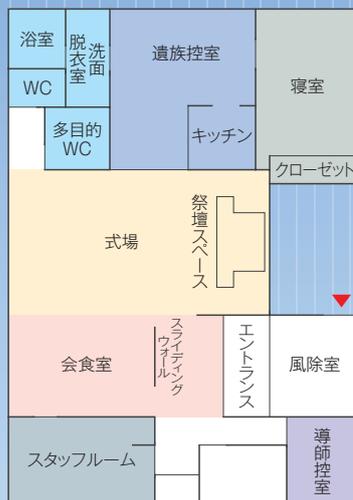
05



06

- 01・02 小規模葬に相応しいレイアウトフリーなメイン式場(20席)
- 03 遺族控室
- 04 寢室
- 05 会食室
- 06 祭壇設営のアレンジ例

地図・施設平面図



施設概要

- 名称
みおくり邸宅 新青森駅
- 所在地
青森県青森市石江2-7-8
- 連絡先
017-735-1407
- オープン
2022年4月8日
- 事業主体
(株)リンクモア
- 敷地面積
516.67㎡
- 建築面積
165.24㎡
- 構造・規模
鉄骨ブレース造平屋建て
- 延床面積
154.31㎡
- 施設構成
式場(20席)、会食室(12席)、遺族控室(23畳)、導師控室(3.6畳)など
- 駐車場
8台



07 JR東北新幹線新青森駅から徒歩約1分に開業した「みおくり邸宅 新青森駅」

ALTE MEISTER

「モダン」位牌シリーズ

心和む、丸みのあるデザイン。



ホルドー



ブルーブラック



本紫



いぶし銀



黒檀



紫檀



呂色

会津塗／仏壇・仏具・位牌

株式会社 保志

会津本社 TEL 0242(27)0267 FAX 0242(26)1235

西日本支社 TEL 078(904)1771 FAX 078(904)1777

右記QRコードから弊社HPへアクセスできます。

